

覚 書

一般社団法人日本音楽著作権協会（以下、「甲」という。）と全国商業高等学校長協会（以下、「乙」という。）は、乙の主催する「全国高等学校生徒商業研究発表大会」の予選会及び本選会（以下、「大会等」という。）に参加する者（以下、「参加者」という。）が、大会等において、商業研究の成果を発表するために甲の管理する音楽著作物（以下、「管理著作物」という。）を録音利用することについて次のとおり合意したので本覚書を締結する。

（利用許諾手続き）

第1条 甲は、乙に対し、乙が甲指定の「録音利用申込書」又は「映像ソフト録音利用申込書」（以下、「申込書等」という。）を甲に提出することを条件として、参加者の録音利用を許諾する。

（2）前項の利用許諾は、本覚書で定める事項を除き、甲の発行する申込書等の裏面に記載された各利用許諾条項（以下、「各利用許諾条項」という。）によるものとする。

（利用明細書の提出）

第2条 乙は、音楽著作物を録音利用した参加者が作成した甲指定の「録音利用明細書」又は「映像ソフト利用明細書」（以下、「明細書等」という。）を取りまとめ、予選会の分は当年9月末日までに、本選会の分は同年10月末日までに、それぞれ甲に提出する。

（利用許諾の対象から除外する音楽著作物）

第3条 甲は、甲の委託者がレコード会社と専属作家契約を締結したことにより当該レコード会社に独占的な録音利用が認められた音楽著作物又は録画物に複製する場合に甲の請求する基本使用料が指値となる外国の著作物（但し、乙が当該著作権者から事前許諾を得たものを除く。）については、第1条の利用許諾の対象から除外する。

（著作物使用料）

第4条 参加者が管理著作物を録音利用する場合の著作物使用料は、著作物1曲1回につき、次の金額に消費税相当額を加算した額とする。

① 録音物に利用する場合

録音物1個ごとに著作物1曲1回5分までにつき 200 円

② 録画物に利用する場合

録画物1個ごとに著作物1曲1回5分までにつき 400 円

（内訳）基本使用料 240 円

複製使用料 160 円

（著作物使用料の支払い）

第5条 乙は、甲が発行する請求書を受領した日から30日以内に、甲の指定する預金口座に振込送金の方法により支払う。

（JASRAC マーク及び許諾番号表示の免除）

第6条 甲は、乙に対し、各利用許諾条項第4条に定める JASRAC マーク及び許諾番号の表示を免除する。

（信義則）

第7条 甲及び乙は、信義誠実をもって、本覚書で定める各条項を履行しなければならない。

（2）甲及び乙は、本覚書に定めのない事項及び各条項の解釈に疑義が生じた場合には、法令の定めによるほか、誠意をもって協議し、解決にあたるものとする。

（有効期間）

第8条 本覚書の有効期間は、2011年4月1日から2012年3月31日までの1年間とする。ただし、甲又は乙のいずれか一方から有効期間の満了30日前までに異議を述べないときは、本覚書と同一の条件で1年間継続するものとし、以後も同様とする。

本覚書の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名捺印のうえ各自1通を保有する。

2011年 5 月 13 日

甲 東京都渋谷区上原3丁目6番12号
一般社団法人 日本音楽著作権協会

録音出版部長 池田 正好

映像部長 津崎 宏昭

乙 東京都新宿区大京町26
全国商業高等学校長協会

理事長 森田 聖一

